

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年7月25日

上場会社名 東京製鐵株式会社
 コード番号 5423 URL <http://www.tokysteel.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西本 利一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 阪部 英二
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

上場取引所 東
 TEL 03-3501-2238

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	69,756	—	△477	—	529	—	328	—
20年3月期第1四半期	61,236	21.4	8,523	△19.7	8,861	△19.3	5,389	△21.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	2.21	—
20年3月期第1四半期	34.76	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	311,662	228,997	228,997	73.5	73.5	1,537.09	1,537.09
20年3月期	308,637	229,037	229,037	74.2	74.2	1,537.35	1,537.35

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 228,997百万円 20年3月期 229,037百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	166,000	—	8,500	—	10,000	—	5,500	—	36.92
通期	327,000	33.5	20,000	31.3	22,000	27.8	12,500	23.3	83.90

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 155,064,249株 20年3月期 155,064,249株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 6,083,086株 20年3月期 6,082,605株
 ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第1四半期 148,981,372株 20年3月期第1四半期 155,044,525株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年4月25日に公表しました業績予想は、第2四半期累計期間、通期とも本資料において見直ししております。
 2. 上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、上記1に係る業績予想の見直しの内容は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
 3. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

第1四半期の経営成績につきましては、製品販売価格の値上がりが出荷価格に反映されるまで概ね2カ月かかることから、製品価格の上昇が原料鉄スクラップ価格の高騰に追いつかず、営業利益は、赤字計上を余儀なくされました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の資産合計残高は、主として有形固定資産の増加等により、前事業年度末比で3,025百万円増加し、311,662百万円となっております。負債合計残高は、前事業年度末比で3,065百万円増加し、82,665百万円となっております。純資産合計残高は、利益剰余金が減少した結果、前事業年度末比で39百万円減少し228,997百万円となっております。

3. 業績予想に関する定性的情報

第2四半期以降は、製品出荷単価が大幅に上がるため、業績が急速に回復いたしますが、当初予想に対しては、原料鉄スクラップ価格が一段と値上がりしているため、営業利益・経常利益ともに減少すると思われます。

以上の状況から、第2四半期累計期間の営業利益を85億円・経常利益を100億円、また、通期の営業利益を200億円・経常利益を220億円に、それぞれ見直しいたします。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法については、従来、主として後入先出法による低価法によっておりましたが、当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成18年7月5日企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、主として後入先出法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,172	5,751
受取手形及び売掛金	56,795	43,561
有価証券	80,000	110,500
製品	9,400	3,441
半製品	2,347	1,963
原材料	4,603	1,799
その他	5,482	4,634
貸倒引当金	△56	△43
流動資産合計	164,745	171,608
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置	35,840	36,341
土地	33,325	33,325
建設仮勘定	33,144	24,416
その他	18,568	18,741
有形固定資産合計	120,878	112,824
無形固定資産		
無形固定資産合計	2,961	3,003
投資その他の資産		
投資その他の資産合計	23,077	21,201
固定資産合計	146,917	137,028
資産合計	311,662	308,637

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	53,416	45,356
未払費用	10,634	9,318
未払法人税等	85	1,276
引当金	203	681
その他	6,768	11,873
流動負債合計	71,108	68,507
固定負債		
退職給付引当金	4,913	5,229
引当金	227	216
その他	6,416	5,647
固定負債合計	11,557	11,092
負債合計	82,665	79,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,844	28,844
利益剰余金	168,852	170,013
自己株式	△6,458	△6,457
株主資本合計	222,133	223,295
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,863	5,741
評価・換算差額等合計	6,863	5,741
純資産合計	228,997	229,037
負債純資産合計	311,662	308,637

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	69,756
売上原価	66,086
売上総利益	3,669
販売費及び一般管理費	4,147
営業損失	477
営業外収益	
受取利息	219
受取配当金	371
為替差益	483
その他	122
営業外収益合計	1,197
営業外費用	
支払利息	20
売上割引	122
その他	46
営業外費用合計	190
経常利益	529
特別利益	
償却債権取立益	3
特別利益合計	3
特別損失	
固定資産除却損	247
特別損失合計	247
税引前四半期純利益	285
法人税、住民税及び事業税	45
法人税等調整額	△89
法人税等合計	△43
四半期純利益	328

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 14 号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし。

「参考資料」
 前四半期に係る財務諸表等
 (要約) 四半期損益計算書

(単位 百万円)

科目	前年同四半期
	(平成20年3月期第1四半期)
	金額
I 売上高	61,236
II 売上原価	48,470
売上総利益	12,766
III 販売費及び一般管理費	4,243
営業利益	8,523
IV 営業外収益	639
V 営業外費用	300
経常利益	8,861
VI 特別利益	21
VII 特別損失	206
税引前四半期純利益	8,676
税金費用	3,286
四半期純利益	5,389

(比較生産高)

品目	期別	前第1四半期 〔平成19年4月1日から 平成19年6月30日まで〕	当第1四半期 〔平成20年4月1日から 平成20年6月30日まで〕
		千トン	千トン
鋼片		896	881
鋼材		853	824

(比較販売高)

品種	期別	前第1四半期 〔平成19年4月1日から 平成19年6月30日まで〕			当第1四半期 〔平成20年4月1日から 平成20年6月30日まで〕		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額
		千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材		829	73.6	61,035	732	95.0	69,641
(うち輸出)		(119)	(75.5)	(9,050)	(57)	(86.0)	(4,968)
その他		12	16.2	200	9	11.6	114
(うち輸出)		(1)	(66.7)	(93)	(-)	(-)	(-)
合計		841	72.7	61,236	742	93.9	69,756
(うち輸出)		(121)	(75.4)	(9,144)	(57)	(86.0)	(4,968)